

お客さま各位
2021/10/20

電気需給約款／約款別表の一部改定について

平素はJPエネルギーの電力サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
このたび、電気需給約款、約款別表の改定を行いますので、ご通知させていただきます。

改定内容は、燃料調整額を計算する際、一般社団法人 日本卸電力取引所（以下、「JEPX」といいます。）の市場価格に一部連動する算定方式としております。

今後ともご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

改定内容

現行の燃料費調整単価の算定方法

$$\text{燃料費調整単価} = \{(A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma) - \text{基準燃料価格}\} \times \text{基準単価} \div 1000$$

今回改定となる燃料費調整単価の算定方法

(デルタ値)

$$\text{燃料費調整単価} = \{ \{(A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma) - \text{基準燃料価格}\} \times \text{基準単価} \div 1000 \} \times \delta$$

改定後の本約款の効力発生日

2021年11月1日

燃料費調整額の算定方法がJEPX市場単価との連動制へ変更となります。

JEPX市場単価の推移によっては、燃料費調整額が還元型の場合はその還元額が従来より大きくまたは小さくもなり、請求型の場合も同様となります。本改定をご承諾いただけない場合は、電気需給約款の改定の通知受領後30日以内に当社に対してご解約のお申し出をいただくことで、契約期間の定めにかかわらず、本契約を解除することができます。解約のお申し出が前文で定める期間までにない場合は、電気需給約款の改定をご承諾いただけたものとみなすことをあらかじめご了承ください。詳細につきましては、次ページよりご説明いたします。

本件に関するお問い合わせ先

小売電気事業者 登録番号：A0446

JPエネルギー株式会社 お客様サポートセンター

〒450-6321 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋21階

電話番号 050-3160-8479 受付時間 平日 10:00～19:00（土日を除く）

現行の燃料費調整単価算定方法と過去実績

現行の算定式

$$\text{燃料費調整単価} = \{ (A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma) - \text{基準燃料価格} \} \times \text{基準単価} \div 1000 \times \delta$$

※ A・B・Cは、原油、LNG、石炭について3ヶ月平均における平均原油価格を設定いたします。

※ $\alpha \cdot \beta \cdot \gamma$ は、原油、LNG、石炭について原油へ単位を合わせ、各燃料の構成比を乗じた係数（一定）で、これによりそれぞれの燃料の平均価格から原油換算の平均燃料価格を算定いたします。

過去実績

表① 過去燃料費調整単価

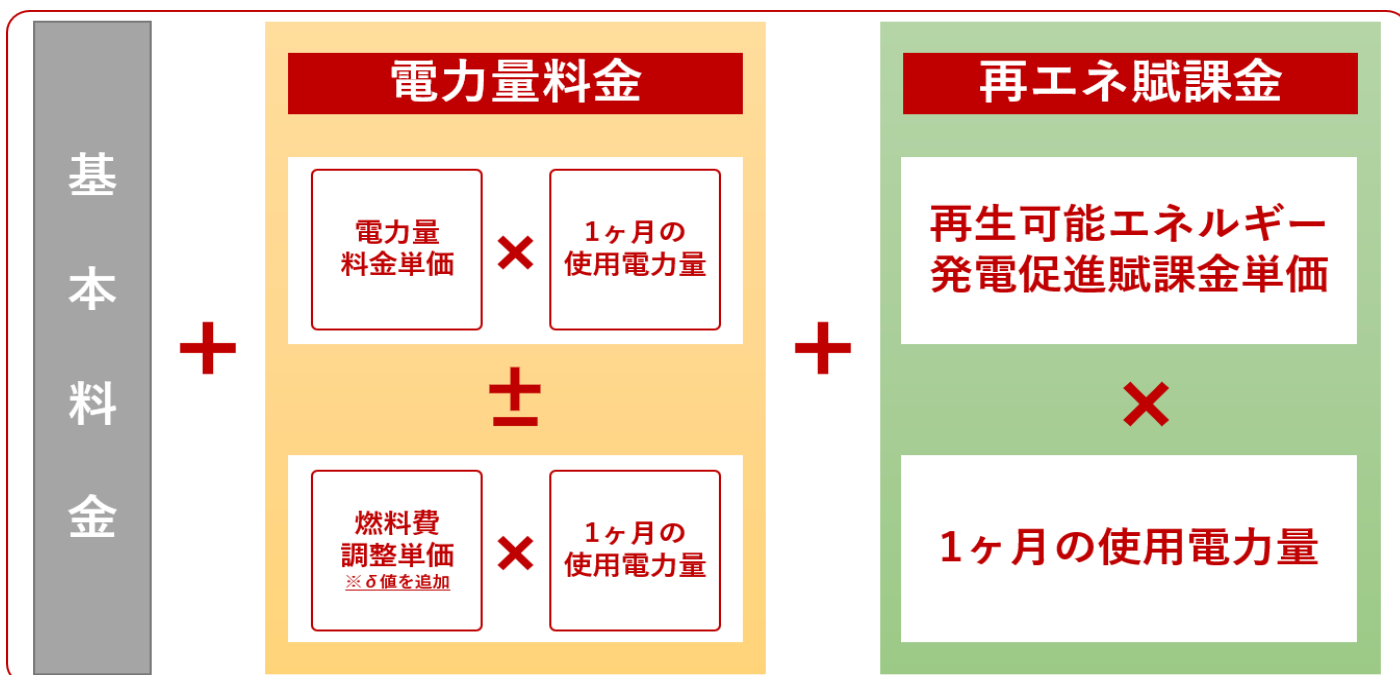
(単位：円/kWh)

燃調費調整単価適用期間	種別	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
2021年4月	低圧	-3.33	-2.48	-4.32	-5.24	-0.95	-1.16	-2.06	-1.80	-1.54
2021年5月	低圧	-2.99	-2.03	-3.64	-4.61	-0.76	-0.81	-1.64	-1.51	-1.32
2021年6月	低圧	-2.48	-1.75	-3.29	-4.40	-0.47	-0.64	-1.30	-1.20	-1.20
2021年7月	低圧	-1.95	-1.52	-3.06	-4.33	-0.16	-0.56	-0.96	-0.84	-1.09
2021年8月	低圧	-1.60	-1.44	-3.11	-4.45	0.08	-0.58	-0.74	-0.61	-1.02
2021年9月	低圧	-1.28	-1.04	-2.58	-3.94	0.29	-0.25	-0.34	-0.31	-0.80
2021年10月	低圧	-0.99	-0.60	-2.04	-3.38	0.53	0.10	0.07	0.00	-0.56

※燃料費調整単価がマイナスの場合・・・お客様へ還元となります

※燃料費調整単価がプラスの場合・・・お客様へご請求となります

昨今の傾向としましては、概ね還元状態となっております。



今回改定となる燃料費調整単価算定方法について

今回改定となる算定式

改定後の燃料費調整単価

$$\text{燃料費調整単価} = \left[\underbrace{\{(A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma) - \text{基準燃料価格}\}}_{\text{これまでの燃料費調整単価(A)}} \times \underbrace{\text{基準単価} \div 1000}_{\text{今回追加}} \right] \times \delta$$

あらたな係数として δ （デルタ値）を追加しております。

現行の燃料費調整単価(A)の符号によって、 δ 値決定に使用する表が異なります。上記符号がマイナスの場合は表②の値、プラスの場合は表③の値が適用されます。

表②（A）の値がマイナス（還元値）となる場合の δ 値

還元値（マイナス単価）		
JEPX24時間平均単価（当該月）		δ （デルタ値）
6.00円/kWh以上		0.66
5.50円/kWh以上	～ 6.00円/kWh未満	0.83
5.00円/kWh以上	～ 5.50円/kWh未満	1.00
4.50円/kWh以上	～ 5.00円/kWh未満	1.17
0.00円/kWh以上	～ 4.50円/kWh未満	1.34

表③（A）の値がプラス（請求値）となる場合の δ 値

還元値（プラス単価）		
JEPX24時間平均単価（当該月）		δ （デルタ値）
6.00円/kWh以上		1.34
5.50円/kWh以上	～ 6.00円/kWh未満	1.17
5.00円/kWh以上	～ 5.50円/kWh未満	1.00
4.50円/kWh以上	～ 5.00円/kWh未満	0.83
0.00円/kWh以上	～ 4.50円/kWh未満	0.66

δ（デルタ値）の算出例

δ（デルタ値）算出例

各月の「月別JEPX24時間平均単価」に合わせて、δ値を算出いたします。

表④ 月別JEPX24時間平均単価

(単位：円/kWh)

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
2021年4月	6.79	6.77	7.05	6.86	6.89	6.91	6.90	6.90	5.88
2021年5月	7.13	6.86	6.98	6.83	6.85	6.85	6.85	6.85	6.36
2021年6月	6.94	6.91	7.02	7.57	7.62	7.62	7.52	7.54	7.26
2021年7月	7.94	7.96	7.98	8.41	8.39	8.40	8.40	8.40	8.21
2021年8月	8.88	9.04	9.06	8.74	8.49	8.49	8.49	8.49	7.99
2021年9月	8.11	7.81	7.86	8.40	8.40	8.41	8.40	8.40	7.06

表⑤ 改定後の燃料費調整単価

(単位：円/kWh)

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
2021年4月	-2.20	-1.64	-2.85	-3.46	-0.63	-0.77	-1.36	-1.19	-1.28
2021年5月	-1.97	-1.34	-2.40	-3.04	-0.50	-0.53	-1.08	-1.00	-0.87
2021年6月	-1.64	-1.16	-2.17	-2.90	-0.31	-0.42	-0.86	-0.79	-0.79
2021年7月	-1.29	-1.00	-2.02	-2.86	-0.11	-0.37	-0.63	-0.55	-0.72
2021年8月	-1.06	-0.95	-2.05	-2.94	0.11	-0.38	-0.49	-0.40	-0.67
2021年9月	-0.84	-0.69	-1.70	-2.60	0.39	-0.17	-0.22	-0.20	-0.53

例：東京エリアにおける2021年4月のδ（デルタ値）を求める場合

- 「表④ 月別JEPX24時間平均単価」より東京エリアの平均単価を確認します。（7.05円/kWh）
- 「表① 過去燃料費調整単価」より東京エリアの符号を確認します。（符号はマイナス）
- 上記符号により、表②または表③のいずれを使用するか確認します。（マイナスのため表②を使用）

→表②にJPEX24時間平均単価（7.05円/kWh）をあてはめると、デルタ値は0.66となります

燃料費調整単価は、過去燃料費調整単価（表①）にデルタ値を乗ずることで、-2.85円/kWhとなります。

※『燃料費調整単価 (-2.85円/kWh)』 = 『過去燃料費調整単価 (表①) -4.32円/kWh』 × 『デルタ値 0.66』